

地域猫活動で猫の殺処分ゼロへ



公明党
柏原 功 議員

一問一答方式



問 地域猫活動についての認識は。

市民生活部長 地域猫活動の一つとして、TNR活動がある。この活動は、野良猫を捕獲し、去勢や避妊手術を実施して元の場所に戻す活動。地域猫活動は、活動の場所を決め、地域住民に活動の趣旨を説明し、餌やりのルールやトイレの清掃など、地域の理解と協力の下、共同飼養する活動。

問 地域猫活動と行政の関係について、市の認識は。

市民生活部長 地域猫活動は、動物愛護ボランティアと地域社会、行政の3者が協働して、人間と動物が調和し共生できる社会を推進することと考えている。

問 野良猫の餌やりは、全てが駄目か。

市民生活部長 餌やり全てが禁止ではないが、餌やりが適切でない場合など、

人とのトラブルを引き起こす可能性がある。この活動は、地域の理解と協力が必要で、注意が必要な行為と考えている。

問 地域猫活動に、ふるさと納税やクラウドファンディングの活用ができないか。

市民生活部長 本市や多くの市民にとつて、良好な環境を実現するためのよりよい選択肢の一つとなるよう、ふるさと納税については担当課とも連携を図っていく。また、クラウドファンディングについても、活動団体と連携を図りながら協議していきたい。



不妊手術した印のさくら耳
【どうぶつ基金提供】

公益財団法人
どうぶつ基金
ANIMAL ACTION FUND